

令和6年度 真津山小校区語らん場

今年度も令和6年10月29日に貝津公民館にて、多くの住民の皆様の参加を得て開催しました！

真津山小校区にある地域活動の役割や継続性について、ざっくばらんに意見交換を行いました！

今後の真津山地区の地域活動はどうなっている？ 今後も自分は参加しているとやろか？ みんな、どがんしとるとやろうね～

グループワークを通して、
新たな気づきを得ました！！

地域活動は、“組織を作るのではなく、集まりを作る”ということをお話してもらった。まさにその通りだと思う！！ 一段下がったところから地域活動をスタートできるのではないかな…。 男性の集いづくりに繋がれば良い！！

少人数での活動なので、参加者みんな同じことで楽しむことができる！ また、世話人も自分が高齢になった際の居場所を作りたい。自分の為にも活動している。活動継続のためには、自分が楽しむことが大事！！そしたら、周りの人も楽しんでくれる！！

地域にある人材を活用することも大事！！ 職歴・趣味を活かしたものをサロン等で活用できたら…。

地域活動をする際に地域にある伝統行事を活かすと良いかも！！ しかし、新しくできた団地も多く、伝統的なものがない地域もある。新しい地域からしたら、伝統がある地域が羨ましい。

生活支援コーディネーターとして、今回の語らん場での話や情報を住民の方が自地域に持ち帰り、自地域の活動に取り組む際の困りごとや悩みがあった際に、一緒に考え解決に向けて支援いたします。今後も住民の皆さまの悩み等に寄り添えるように、地域（真津山地区）のことを知っていきたくと思っています。

地域に合わせた取り組みを一緒に考えましょう！

作成；諫早市西部地域生活支援コーディネーター 山田 沙希
(諫早市西部地域包括支援センター TEL:0957-43-3330)